



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東大

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社
コード番号 8707 URL <http://www.iwaicosmo-hd.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 嘉昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当 (氏名) 笹川 貴生

TEL 06-4560-5800

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,508	△10.1	8,219	△9.4	△1,769	—	△1,536	—	△1,876	—
23年3月期第2四半期	9,463	—	9,069	—	△1,537	—	△1,433	—	3,991	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,881百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 3,615百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△77.28	—
23年3月期第2四半期	164.38	—

(注) 当社は平成23年3月期第1四半期より連結財務諸表の開示を行っているため、平成23年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	155,764	29,550	19.0
23年3月期	168,975	31,674	18.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 29,550百万円 23年3月期 31,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(注) 金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	25,012,800 株	23年3月期	25,012,800 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	728,704 株	23年3月期	728,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	24,284,138 株	23年3月期2Q	24,284,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

(注記事項)

当社は、平成22年4月16日付でコスモ証券株式会社の全株式を取得し、完全子会社化したことに伴い、平成23年3月期第2四半期については、岩井コスモホールディングス株式会社(平成22年7月1日付で「岩井証券株式会社」より商号変更)の平成22年4月15日までの単体成績に、平成22年4月16日以降の連結経営成績を合算したものとしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 受入手数料	11
(2) トレーディング損益	12
(3) 自己資本規制比率	12
5. 参考情報	13
四半期個別財務諸表	13
(1) 岩井証券株式会社	13
(2) コスモ証券株式会社	16

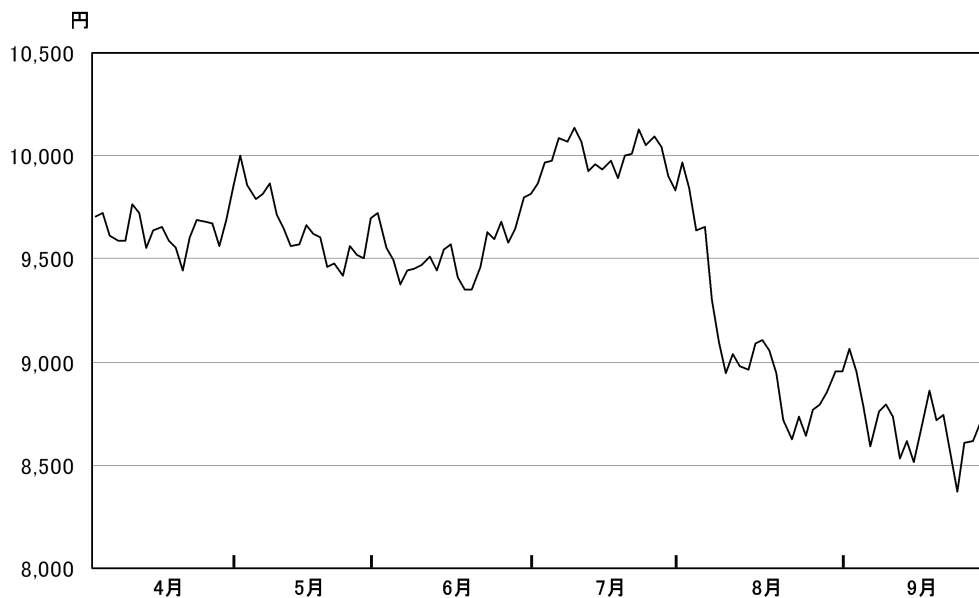
1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から9月30日までの6ヵ月間）におけるわが国経済は、東日本大震災で寸断されたサプライチェーンの復旧に伴い、企業の生産活動が徐々に正常化に向かうなど、一部に持ち直しの動きが見られたものの、欧州債務問題や海外経済の不確実性の高まりに加え、円相場の高止まり等のリスク要因を抱え、先行き不透明な状況で推移しました。

株式市場は、震災の影響による日本経済の先行き懸念から軟調なスタートとなりましたが、4月後半には、米国の株価上昇を好感して持ち直しの動きが強まり、5月2日の日経平均株価は10,004円20銭と1万円の大台を回復しました。その後、米国、中国の景気減速懸念を背景に上値の重い展開となり、日経平均株価は9,500円を挟んだ小康状態が続いたものの、6月後半には、ギリシャの債務不履行の懸念後退を契機に上昇し、7月8日の日経平均株価は10,137円73銭と期中最高値となりました。しかし、7月後半には、欧州債務問題の再燃に加え、米国の債務上限引き上げ交渉の難航など、欧米の財政問題及びこれに誘発された円高の進行を嫌気して、日経平均株価は下落に転じました。また、8月上旬の米国大手格付会社による米国債の格下げにより、投資家のリスク回避姿勢がさらに強まると、世界的な株安と円相場の急伸から、日経平均株価は続落し、8月後半には震災後以来の8,600円台となりました。その後も、米国景気や欧州債務問題などの海外動向を睨んだ神経質な展開となり、日経平均株価は9月26日に8,374円13銭の期中最安値を記録しました。9月30日の日経平均株価は8,700円29銭となり、前年度末（9,755円10銭）を10.8%下回る水準となりました。

平成24年3月期第2四半期累計期間(4月～9月)の日経平均株価(終値)の推移



一方、債券市場は、米国の金利上昇や震災復興に向けた国債増発への懸念から、長期金利の指標となる新発10年物国債利回り（以下、長期金利）は、4月12日に1.330%となりました。しかし、その後は、国債入札の順調な結果を受けて低下に転じました。加えて、ギリシャの信用不安を中心とする欧州債務問題の深刻化や米国、中国の景気減速懸念を背景に投資家のリスク回避姿勢が一段と強まると、安全資産と目される日本国債を物色する動きが加速し、長期金利は8月18日に1%を割り込みました。9月に入っても、長期金利は1%前後の低位で安定し、9月26日には期中最低の0.975%となりました。

(当社グループの業績)

このような状況のもと、当社グループの営業収益は8,508百万円（対前年同期比10.1%減少）、純営業収益は8,219百万円（同9.4%減少）となりました。一方、販売費・一般管理費は9,988百万円（同5.8%減少）となり、その結果、経常損益は1,536百万円の損失（前年同期は1,433百万円の損失）、四半期純損益は1,876百万円の損失（前年同期は3,991百万円の利益）となりました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は5,121百万円（対前年同期比2.9%増加）となりました。内訳は以下のとおりであります。

① 委託手数料

当第2四半期連結累計期間の東証1日平均売買高（内国普通株式）は21億16百万株（対前年同期比1.4%増加）、同売買代金は1兆3,686億円（同6.2%減少）となりました。一方、当社グループの1日平均株式委託売買高（国内）は37百万株（同10.5%増加）、同株式委託売買代金（国内）は141億円（同9.6%減少）となり、株式を中心とした委託手数料は2,665百万円（同1.8%減少）となりました。

② 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は、地方債、普通社債を中心に21百万円（対前年同期比34.4%減少）となりました。

③ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料は、主に投資信託による収入で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、引き続き個人投資家に人気のREIT及び海外の債券を投資対象とする毎月分配型投資信託の販売に注力いたしました。また、新規資金獲得に向けた販売キャンペーンの実施など、積極的な営業活動を展開した結果、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は1,470百万円（対前年同期比16.3%増加）となりました。一方、その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬手数料を中心に963百万円（同0.2%減少）となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は544百万円の利益（対前年同期比11.5%減少）となりました。また、債券等トレーディング損益は、外国債券の販売を中心に1,623百万円の利益（同36.8%減少）となり、その他のトレーディング損益142百万円の利益を含めた合計のトレーディング損益は2,310百万円の利益（同27.8%減少）となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引による金利収入を中心に1,077百万円（対前年同期比16.4%減少）となりました。一方、金融費用は289百万円（同26.5%減少）となり、差し引き金融収支は787百万円（同11.9%減少）となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、継続的なコスト削減への取り組みなどから、9,988百万円（対前年同期比5.8%減少）となりました。

(営業外収支)

営業外収支は、受取配当金を中心に232百万円の利益（対前年同期比123.8%増加）となりました。

(特別損益)

特別利益として、金融商品取引責任準備金戻入95百万円を計上しました。一方、特別損失として退職給付制度終了損214百万円、組織再編費用180百万円など517百万円を計上し、差し引き特別損益は422百万円の損失（前年同期は4,778百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、トレーディング商品やトレーディング商品に伴う約定見返勘定及び借入有価証券担保金の増加などがあったものの、顧客分別金信託や信用取引貸付金の減少などにより、155,764百万円（対前連結会計年度末比13,211百万円減少）となりました。

一方、負債合計は、トレーディング商品や有価証券貸借取引受入金の増加などがあったものの、顧客からの預り金や受入保証金及び短期借入金の減少などにより、126,214百万円（同11,087百万円減少）となりました。

純資産合計は、29,550百万円（同2,124百万円減少）となりました。この結果、自己資本比率は19.0%（前連結会計年度末は18.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績・配当予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	14,430	15,250
預託金	62,043	49,097
顧客分別金信託	60,752	47,839
その他の預託金	1,290	1,258
トレーディング商品	12,348	13,083
商品有価証券等	12,297	13,035
デリバティブ取引	51	48
約定見返勘定	4	521
信用取引資産	51,444	47,891
信用取引貸付金	48,668	45,380
信用取引借証券担保金	2,776	2,510
有価証券担保貸付金	1,387	2,311
借入有価証券担保金	1,387	2,311
立替金	129	100
短期差入保証金	13,285	14,476
支払差金勘定	0	52
未収収益	1,201	1,199
繰延税金資産	—	13
その他の流動資産	940	501
貸倒引当金	△53	△8
流動資産計	157,163	144,491
固定資産		
有形固定資産	1,958	1,751
建物	777	629
器具備品	456	423
土地	698	677
リース資産	26	21
無形固定資産	2,057	1,971
ソフトウェア	96	83
リース資産	0	0
電話加入権	101	101
顧客関連資産	1,842	1,771
その他	16	14
投資その他の資産	7,795	7,549
投資有価証券	5,749	5,613
従業員に対する長期貸付金	31	27
長期差入保証金	1,641	1,554
長期前払費用	28	14
繰延税金資産	8	7
その他	648	663
貸倒引当金	△312	△331
固定資産計	11,811	11,273
資産合計	168,975	155,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	863	2,278
商品有価証券等	842	2,264
デリバティブ取引	20	13
約定見返勘定	442	—
信用取引負債	36,371	31,407
信用取引借入金	28,354	25,837
信用取引貸証券受入金	8,016	5,569
有価証券担保借入金	1,639	3,894
有価証券貸借取引受入金	1,639	3,894
預り金	28,756	27,912
顧客からの預り金	27,479	22,373
募集等受入金	0	3
その他の預り金	1,276	5,536
受入保証金	44,273	39,930
有価証券等受入未了勘定	0	0
受取差金勘定	44	22
短期借入金	13,770	11,170
1年内返済予定の長期借入金	450	450
リース債務	11	11
未払法人税等	144	92
繰延税金負債	79	—
賞与引当金	210	176
資産除去債務	—	46
リース資産減損勘定	111	110
組織再編費用引当金	3,081	2,407
その他の流動負債	1,019	771
流動負債計	131,268	120,683
固定負債		
長期借入金	3,600	3,375
繰延税金負債	1,298	1,206
退職給付引当金	4	4
負ののれん	3	1
リース債務	24	18
資産除去債務	241	213
長期リース資産減損勘定	82	27
その他の固定負債	180	180
固定負債計	5,434	5,028
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	597	502
特別法上の準備金計	597	502
負債合計	137,301	126,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	16,861	14,741
自己株式	△608	△608
株主資本合計	31,147	29,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527	522
その他の包括利益累計額合計	527	522
純資産合計	31,674	29,550
負債・純資産合計	168,975	155,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益		
受入手数料	4,975	5,121
委託手数料	2,712	2,665
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	32	21
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,264	1,470
その他の受入手数料	965	963
トレーディング損益	3,199	2,310
金融収益	1,288	1,077
その他の商品売買損益	0	0
営業収益計	9,463	8,508
金融費用	394	289
純営業収益	9,069	8,219
販売費・一般管理費	10,606	9,988
取引関係費	1,980	1,655
人件費	4,491	4,292
不動産関係費	1,708	1,729
事務費	1,738	1,804
減価償却費	288	183
租税公課	157	112
貸倒引当金繰入れ	8	0
その他	234	209
営業損失(△)	△1,537	△1,769
営業外収益	174	262
営業外費用	70	30
経常損失(△)	△1,433	△1,536
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	391	95
負ののれん発生益	5,124	—
貸倒引当金戻入額	10	—
特別利益計	5,526	95

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別損失		
退職給付制度終了損	—	214
組織再編費用	342	180
有価証券評価減	0	43
減損損失	371	38
部門閉鎖損失	13	35
投資有価証券売却損	0	2
固定資産売却損	—	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	—
固定資産除却損	4	—
退職特別加算金	1	—
店舗移転費用	0	—
特別損失計	747	517
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	3,345	△1,958
法人税、住民税及び事業税	27	46
法人税等調整額	△673	△128
法人税等合計	△646	△81
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	3,991	△1,876
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	3,991	△1,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3,991	△1,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△376	△4
その他の包括利益合計	△376	△4
四半期包括利益	3,615	△1,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,615	△1,881
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

※補足情報の(1)から(2)までの前第2四半期の数値は、平成22年4月15日までの岩井コスモホールディングス株式会社(単体)(平成22年7月1日付で「岩井証券株式会社」より商号変更)の数値に、平成22年4月16日以降の連結経営成績の数値を合算しております。

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
委託手数料	2,712	2,665
(株券)	(2,401)	(2,428)
(債券)	(4)	(21)
(受益証券)	(20)	(16)
(その他)	(286)	(198)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	32	21
(株券)	(0)	(0)
(債券)	(32)	(21)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,264	1,470
その他の受入手数料	965	963
合計	4,975	5,121

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
株券	2,509	2,517
債券	46	66
受益証券	1,990	2,227
その他	428	309
合計	4,975	5,121

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
株 券 等	614	544
債 券 等	2,568	1,623
そ の 他	16	142
合 計	3,199	2,310

(3) - 1 自己資本規制比率 岩井証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第2四半期末 (平成22年9月30日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)	(参考) 前期末 (平成23年3月31日)
基本的項目 (A)	11,797	10,514	11,072
補完的項目 (B)	780	675	787
その他有価証券評価差額金 (評価益)	570	500	537
金融商品取引責任準備金	204	173	204
一般貸倒引当金	6	1	46
控除資産 (C)	469	211	463
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	12,109	10,978	11,397
リスク相当額 (E)	2,437	2,207	2,288
市場リスク相当額	257	217	243
取引先リスク相当額	743	731	665
基礎的リスク相当額	1,435	1,258	1,379
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	496.8	497.3	498.0

(3) - 2 自己資本規制比率 コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第2四半期末 (平成22年9月30日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)	(参考) 前期末 (平成23年3月31日)
基本的項目 (A)	25,090	19,846	21,219
補完的項目 (B)	394	331	395
その他有価証券評価差額金 (評価益)	—	—	—
金融商品取引責任準備金	392	329	393
一般貸倒引当金	2	2	2
控除資産 (C)	4,137	3,012	3,167
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	21,347	17,165	18,447
リスク相当額 (E)	5,364	5,059	5,173
市場リスク相当額	477	460	523
取引先リスク相当額	746	610	561
基礎的リスク相当額	4,139	3,988	4,089
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	397.9	339.2	356.5

5. 参考情報

四半期個別財務諸表

(1) 岩井証券株式会社

① 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 (平成23年3月31日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	3,078	1,795
預託金	36,970	28,779
顧客分別金信託	35,948	27,762
その他の預託金	1,021	1,017
トレーディング商品	398	302
商品有価証券等	398	302
約定見返勘定	4	1
信用取引資産	28,568	26,115
信用取引貸付金	27,498	24,981
信用取引借証券担保金	1,069	1,134
有価証券担保貸付金	917	909
借入有価証券担保金	917	909
立替金	102	88
短期差入保証金	728	740
支払差金勘定	0	52
関係会社短期貸付金	—	2,100
未収収益	776	799
その他の流動資産	280	81
貸倒引当金	△46	△1
流動資産計	71,781	61,765
固定資産		
投資その他の資産	1,648	1,538
投資有価証券	1,591	1,482
従業員に対する長期貸付金	29	26
長期差入保証金	0	0
長期前払費用	2	2
その他	214	236
貸倒引当金	△190	△209
固定資産計	1,648	1,538
資産合計	73,430	63,303

(単位：百万円)

	前期末 (平成23年 3月31日)	当第2四半期末 (平成23年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	20,787	17,267
信用取引借入金	16,986	14,626
信用取引貸証券受入金	3,801	2,640
有価証券担保借入金	1,639	1,774
有価証券貸借取引受入金	1,639	1,774
預り金	18,072	14,681
顧客からの預り金	17,742	14,191
募集等受入金	0	3
その他の預り金	329	486
受入保証金	17,756	15,373
有価証券等受入未了勘定	0	0
受取差金勘定	3	0
短期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	35	19
繰延税金負債	78	—
賞与引当金	69	41
組織再編費用引当金	500	398
その他の流動負債	254	199
流動負債計	61,196	51,754
固定負債		
繰延税金負債	396	336
その他の固定負債	23	22
固定負債計	419	359
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	204	173
特別法上の準備金計	204	173
負債合計	61,820	52,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	9,279	9,279
利益剰余金	△1,206	△1,764
株主資本合計	11,072	10,514
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	537	500
評価・換算差額等合計	537	500
純資産合計	11,609	11,015
負債・純資産合計	73,430	63,303

② 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,486	1,224
委託手数料	1,215	955
募集・売出し・特定投資家向け売付け 勧誘等の取扱手数料	138	148
その他の受入手数料	132	120
トレーディング損益	239	73
金融収益	714	562
その他の営業収益	6	1
営業収益計	2,447	1,862
金融費用	185	125
純営業収益	2,261	1,737
販売費・一般管理費	2,867	2,265
取引関係費	529	420
人件費	1,018	655
不動産関係費	320	234
事務費	627	652
減価償却費	69	0
租税公課	71	31
その他	230	269
営業損失(△)	△605	△528
営業外収益	55	59
営業外費用	26	10
経常損失(△)	△576	△478
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	102	31
貸倒引当金戻入額	10	—
特別利益計	112	31
特別損失		
退職給付制度終了損	—	183
有価証券評価減	168	—
組織再編費用	172	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	—
特別損失計	353	183
税引前四半期純損失(△)	△818	△630
法人税、住民税及び事業税	8	5
法人税等調整額	5	△78
法人税等合計	14	△73
四半期純損失(△)	△832	△557

(注) 岩井証券株式会社は会社分割により、平成22年7月1日より事業を開始しておりますので前第2四半期累計期間は、岩井コスモホールディングス株式会社(平成22年7月1日付で「岩井証券株式会社」より商号変更)の前第1四半期会計期間の数値を単純合算して記載しております。

(2) コスモ証券株式会社
 ① 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 (平成23年3月31日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	11,036	13,151
預託金	25,073	20,317
顧客分別金信託	24,804	20,077
その他の預託金	269	240
トレーディング商品	11,949	12,781
商品有価証券等	11,898	12,732
デリバティブ取引	51	48
約定見返勘定	—	520
信用取引資産	22,892	21,801
信用取引貸付金	21,185	20,425
信用取引借証券担保金	1,707	1,375
有価証券担保貸付金	1,018	2,059
借入有価証券担保金	1,018	2,059
立替金	26	11
短期差入保証金	12,557	13,607
未収収益	422	408
その他の流動資産	572	349
貸倒引当金	△7	△6
流動資産計	85,541	85,001
固定資産		
有形固定資産	1,462	1,371
建物	625	575
器具備品	428	405
土地	382	368
リース資産	26	21
無形固定資産	189	175
ソフトウェア	95	82
リース資産	0	0
電話加入権	77	77
その他	16	14
投資その他の資産	1,419	1,364
投資有価証券	452	437
長期差入保証金	654	629
長期前払費用	20	5
その他	385	384
貸倒引当金	△93	△92
固定資産計	3,072	2,910
資産合計	88,613	87,912

(単位：百万円)

	前期末 (平成23年3月31日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	863	2,278
商品有価証券等	842	2,264
デリバティブ取引	20	13
約定見返勘定	442	—
信用取引負債	15,599	14,166
信用取引借入金	11,383	11,237
信用取引貸証券受入金	4,215	2,928
有価証券担保借入金	548	2,776
有価証券貸借取引受入金	548	2,776
預り金	10,673	13,223
顧客からの預り金	9,736	8,181
その他の預り金	937	5,041
受入保証金	26,516	24,556
受取差金勘定	41	22
短期借入金	8,370	7,570
リース債務	11	11
未払法人税等	61	47
賞与引当金	114	113
資産除去債務	—	11
リース資産減損勘定	111	110
組織再編費用引当金	2,581	2,000
その他の流動負債	666	526
流動負債計	66,602	67,416
固定負債		
繰延税金負債	55	55
退職給付引当金	22	14
資産除去債務	213	204
長期リース資産減損勘定	82	27
その他の固定負債	24	18
固定負債計	398	320
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	393	329
特別法上の準備金計	393	329
負債合計	67,394	68,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,500	13,500
資本剰余金	10,467	10,467
利益剰余金	△2,710	△4,079
株主資本合計	21,256	19,887
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△36	△40
評価・換算差額等合計	△36	△40
純資産合計	21,219	19,846
負債・純資産合計	88,613	87,912

② 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益		
受入手数料	3,950	3,846
委託手数料	1,782	1,709
引受け・売出し・特定投資家向け勧誘等の手数料	35	21
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,306	1,322
その他の受入手数料	825	792
トレーディング損益	3,306	2,236
金融収益	636	522
その他の営業収益	0	1
営業収益計	7,892	6,606
金融費用	201	130
純営業収益	7,691	6,476
販売費・一般管理費	8,616	7,815
取引関係費	1,560	1,225
人件費	3,441	3,123
不動産関係費	1,398	1,243
事務費	1,563	1,627
減価償却費	228	102
租税公課	83	68
貸倒引当金繰入れ	6	—
その他	334	425
営業損失(△)	△925	△1,339
営業外収益	132	64
営業外費用	15	14
経常損失(△)	△808	△1,288
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	289	64
事業分離における移転利益	1,412	—
投資有価証券売却益	12	—
特別利益計	1,714	64
特別損失		
組織再編費用	13	53
減損損失	—	35
部門閉鎖損失	13	35
有価証券評価減	19	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68	—
固定資産除却損	13	—
店舗移転費用	5	—
退職特別加算金	1	—
特別損失計	134	130
税引前四半期純利益(△は損失)	771	△1,355
法人税、住民税及び事業税	16	17
法人税等調整額	53	△4
法人税等合計	69	13
四半期純利益(△は損失)	702	△1,368